

[所 感]

長崎市議会議員 奥村 修計

福州市との友好都市 30 周年を記念して、親善訪問団 96 名とともに、8 月 23 日から 8 月 27 日まで 5 日間の日程で、中国の福州市及び上海市を訪問してきました。

今回の福州市訪問に当たっては、私は経済交流コースに参加し、経済訪問団のメンバーと一体になって、視察を行いました。

馬尾港コンテナ埠頭の視察では福州市からの説明を受け、改めて近年の福州港の飛躍的な発展には驚嘆したとことである。

また、今回は、香港を中心に活躍しておられる長崎市出身の川副氏の講演をお聞きする機会を得て、中国に進出する場合のビジネス環境やリスク等について非常に参考になったところである。

特に、福州市をはじめ福建省に進出している日系企業の幹部の皆様方と意見交換については、皆さんの生の話を聞くことができ、今後、長崎市の中小企業が福州市に進出する際に訪問団のメンバーも参考にすることができたのでなかろうか。

このように今回の訪問は経済的な面から福州市と長崎市との交流を考えることができ、訪問の成果があったと思う。

最後に、両市の交流が盛んになるよう今後とも人的交流を深めていくとともに、福州市と長崎市の発展を希望しつつ私の所感といたします。